



美浦のいま「大山湖畔公園周辺を楽しむ」

3月8日、美浦村の大山湖畔公園で、「美浦を歩いて地図にしよう！」第2弾を開催しました。

今回の企画には、木原・安中・大谷地区から10代～70代の参加者11名が集まりました。

当日は、大山湖畔公園をスタートし、各ポイントで大山クイズに答えていただきながら、安中ネギ畑を目指して霞ヶ浦沿いを歩きました。

安中ネギ畑では、農家の糸賀さんと石橋さんから安中ネギの特徴や栽培についてお話を聞いた後、お二人に教わりながらネギを収穫しました。根っこが思った以上に深くに伸びていて、「腰が入ってないよ～」などの声が飛び交い、楽しいひと時でした。

大山湖畔公園で安中ネギを炭火で焼いて試食した際は、柔らかくジューシーな甘さに驚く声が上がリ、参加者の嬉しそうな表情が見られ、企画した側としても嬉しい瞬間でした。

そして今回は、安中ネギの味わいチャートを作成し、最後には、みんなで大山湖畔公園周辺マップを作成し、街歩きを振り返りました。

参加者からは、「農家さんの苦労や愛情を知ることができた」「噂のロマンス山の場所がわかり、エピソードにほっこりした」「水防拠点があるなんて知らなかった」「農家さんを身近に感じた」などの声をいただきました。

自分の住むエリアのことは知っていても、美浦村の他のエリアのことについては案外知らないことも多いので、今回の街歩きが、参加者にとって新たな美浦村の発見に繋がったら嬉しいです。

美浦村の直売所でぜひ安中ネギを手にとってください！！



←大山クイズ「この通りの通称は何と呼ばれているでしょう？」を出題しています



→糸賀さんと石橋さんに安中ネギについてお話を聞いています



地域おこし協力隊・松本麻衣子隊員企画

「美浦を歩いて地図にしよう！～大山湖畔公園周辺～」取材しました

「街歩きをとおして地域の魅力を再発見しよう！」という今回の企画に、村取材班がお邪魔しました！

今回の企画は、大山湖畔公園周辺を歩きながら大山地区を題材にしたクイズを楽しみ、農家さんの話を聞いて収穫と試食をし、最後のマップづくりで体験を振り返ることで、大山湖畔公園周辺の魅力を発見・再認識するというもの。

当日の目玉イベントである、参加者が収穫したネギの炭火焼の試食では、焼いている最中からネギの甘くて香ばしい匂いが立ち上がり、熱々を試食してみると、とろとろとした食感と甘さに参加者はみな驚いていました。

農家さんの思いが詰まった食材の試食を通じて、楽しく村の魅力を体験することができました。

